

# いるかぐみだより

2026年2月

天沼保育園

いるかぐみ



## 2月号

先日は保護者会へのご参加、ありがとうございました。子どもたちと1からつくったコンサートごっこ、楽しんでいただけたでしょうか。子どもたちは当日はとても緊張したようですが、観てもらえたことがとても嬉しかったようです。体調不良の子どもがいることもあり、まだまだ全クラスには聴いてもらえていませんが、コンサートごっこを通して引き続き異年齢での関わりを楽しんでいっています。作ってきたものをみんなに観てもらうことがとても自信になっているように感じます。また、みんなで何かを決める際にみんなのために仕切ろうとする子が出て来たり子ども同士で教え合おうとしたりする姿からも成長を感じています。

あと1か月と少しでいるか組も終わります。今度はくじら組を送り出すためにお別れ会をいるか組のみんなで計画していく予定です。コンサートごっこを作っていくにあたって培ってきた話し合う力をお別れ会でも活かしていければと思っています。



### ～ポンカンを育てたい～

お昼にポンカンを食べていた際に種がたくさん出てきたことをきっかけに、クラスでポンカンの種を育ててみることにしました。「つちにうめたらいいの?」「わかんないな。」「ほんにのってないかな。」「うちにうえるほんあるからみてくる。」「おねがい!」保育者も調べ、後日発芽するまで水に浸けてみることにしました。まだ寒い日が多いため目が出てくるのは時間がかかりそうですが、水を替えたり観察したりしながら目が出てくるのを楽しみにしています。子どもたちの気になることを大切に扱い、一緒に楽しんでいきたいと思っています。



### ～散歩で見ているもの～

地藏前公園へ散歩に行った次の日、散歩について話していました。「とうようとけいビルあったよね。」「うめのはなもみた。」「さくらもあったきがする。」「いや、あれはうめだよ。」「そこで保育者がビルを折り紙で描いてみると、「うーん、もっとあおっぽかったきがするからぬってもいい?」「むらさきあるかな。あーあおがいいかな。」「まどもあったよね。」と見たものを思い出しながら4人程で描いていました。夕方にも「続きしよ!」とさらにビルを描くことを楽しんでいました。散歩を通して自然との関わりもですが、過ごしている街のこともよく見て、園に帰ってから楽しんでいます。

### ～おねがい～

- ・制作遊びで多くの物や大きい作品を持ち帰りたい子どもが多いため、クラスで紙袋を用意しました。底に名前を貼っています。持ち帰り後、翌登園日に再度お持ちください。
- ・3月に入り、今後寒暖差が激しくなることが予想されます。薄手の上着や、気温に応じて調節できる衣類のご用意をお願いします。
- ・いるか組もあと一か月と少しになりました。進級を前にして確認したいこと、ご心配なことがありましたらお気軽にご相談ください。
- ・服装について、キュロットスカートなど、引っかかりやすい服装が見られています。保育園では体を動かすなど、様々な活動をしますので動きやすい服装での登園をお願いします。お子様の安全のためにご理解いただけますと幸いです。